



初中タイムス

初島中学校学校通信
R2、6、22 発行
発行責任者 出口雄三朗

第1回 学校運営協議会

6月9日(火)第1回学校運営協議会を開催しました。
小中学校合同の学校運営協議会は、10名の委員さんにより構成されています。当日は、初小・初中のそれぞれの学校運営の基本方針について承認をいただき、今年度の学校運営協議会の活動、小中の連携や地域学習・地域貢献などについて協議されました。



初中伝統 ソーラン発進！！

初島中の伝統になっている「初中ソーラン」…今年はスタートが遅れましたが、6/5に第1回目の練習会をしました。全体の進行は生徒会が行い、縦割りのグループを作って久しぶりの練習…。1年生は初めての参加でしたが、2・3年生が上手に踊りを伝達していました。「網を巻き取る動作なんやで」「16拍で入るでえ」「ボールの上をなでるように手首を返すんやで」など具体的に、言葉を工夫して教えていました。その言葉が巧みで…感心しました。30分の練習が終わる頃には、もう1年生も大体踊れるようになっていました。先輩の力って偉大ですね。このようにして先輩から後輩へ文化が伝えられていくのですね。だからこそ伝統となっているのですね。とても素晴らしいと感じます。



委員会活動も少しずつ始めていきます…



学校が始まって、いろいろな活動も少しずつ始めています。
専門委員会を開き、朝集で各専門委員会から今年目標や活動方針が発表されました。
学校では教科の学習はもちろん、こうした活動を通して勤労の大切さや社会の一員として役割を担うことの大切さを学びます。子どもたちの成長にとって大切な学びの一つだと考えています。

クリーンアップ作戦も始めます！

「いつもお世話になっている地域への恩返しのために」…生徒会の子どもたちから全生徒に訴えがありました。初島中学校では10年前から初島駅前と学校周辺の清掃活動を行っています。地元地域を自分たちの手で大切にしていこう…そんな気持ちで続いている伝統的な取り組みです。「今年も頑張りましょう！」そんな生徒会役員の方々の力強い訴えとそれに応えようとする生徒達みんなの中に「初島愛」が育っています。



仕事って何のためにするんだろう…??

先日、2年生の道徳を教師みんなで見ました。生徒全員に学力をつけるための自分たちの研修として、どのような授業にすれば効果が上がるかを考え、授業を見て、その後で、もっと学習の効果を上げるにはどうすればいいかを職員みんなで考えました。「勤労」について考える時間だったのですが、授業の中での子どもたちの意見にびっくりしました。

教師が「人は何のために働くのだろう」と問うと…

「生活するため」「生きるため」「自分と家族のため」など実利的な答えだけでなく、「人に笑顔になってもらうため」「社会のため」「社会の役に立つため」「社会に貢献するため」「みんなの生活が便利になるため」「自分とみんなの幸せのため」「みんなが協力して生活するため」「より多くの人々が生きるため」「人々の生活を守るため」「社会を発展させ、安定した暮らしをするため」「社会の一員になるため」など、社会の一員としての役割についてもよく考えていました。

さらには、「社会で経験を積むため」など自分の成長といった観点からの意見も出ました。

私たち教師が予想していた答え以上の答えでした。本当にびっくりしました。子どもたちは普段からお家の方や地域の方のことをよく見て、いろいろな事を感じ、よく考えているのだなあ…という事が見えました。

また一つ初中の子どもたちの良さに気づくことができ嬉しく思いました。

